

# チンゲンサイ

一年中、市場に出回っているチンゲンサイ。熱冷ましや胸やけに効果があり、漢方や薬効で使用されることもあります。

## 2月の農作業

**作型** 涼くなってから播種する秋まきは作りやすい。夏まきは寒冷紗が必要。11月～3月まきはトンネル、ハウスが必要。播種時期をずらし、長期間収穫するとよい。

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	品 種 名
露 地				○	■						○	■	夏帝 (夏まきは寒冷紗トンネル栽培) 武帝
ハウス・トンネル	○	■								○	■		上海、武帝、青美 (11月～3月まきは、 トンネル・ハウス栽培)

○：種まき ■：収穫

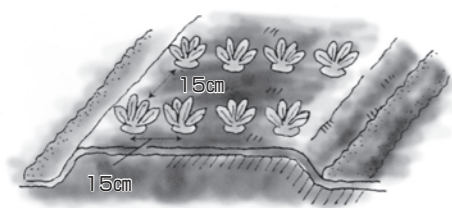
### 畑の準備・定植

<b>土づくり a当たり</b>	
堆肥	300kg
セルカ(有機石灰)	10kg
7～10日前に施用し土と混合	
<b>元肥 a当たり</b>	
醗酵鶏糞	30kg
畝立時施用	

- ・畝幅100～120cm
- ・畝高 ・露地、トンネル30～40cm  
・ハウス10～20cm

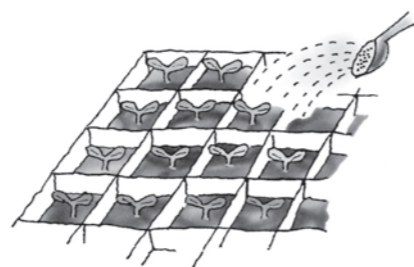
### 定植

- ・黒マルチをし、保温、雑草防止、生育促進をはかる。
- ・株間15cm
- ・条間15cm(4条植)
- ・植え付け後は、十分灌水する。



### 播種・育苗

- ・セルトレイ(72穴) 本葉3～4枚で定植
- ・セルトレイ(128穴) 本葉2枚頃に定植
- ・軽く覆土し発芽するまで乾燥しないように灌水する。



### 収穫

- ・草丈15～20cm
- ・植え付け後30日後で収穫となる。
- ・取り遅れないようにする。



### 防除

病害虫	耕種防除	薬剤防除
コナガ アオムシ	アブラナ科の連作を避ける	アフーム乳剤(1,000～2,000倍) 3日前まで 3回
白さび病 べと病	発病株を取り除く、通風を良くする 雨よけ栽培が良い、適期に収穫する	Zボルドー(500倍)

裏面はにんじんを掲載しています。

農作業のページは取りはずして別に保存し活用してください。

No.274 平成26年2月13日発行

# にんじん

緑黄色野菜のなかで上位に入るほどカロテンを多く含み、老化防止や活性酸素を消去する働きがあります。また、カロテンはビタミンAの働きもし、目に良いと言われます。

## 2月の農作業

**作型** 作りやすいのは夏まきで11月～12月収穫の栽培である。畑は早めに完熟堆肥と石灰を施し、15～20cmの深さに耕す。順調に生育させるには、本葉2枚目までと、根の肥大期にあたる本葉6枚目頃の水やりが大切。

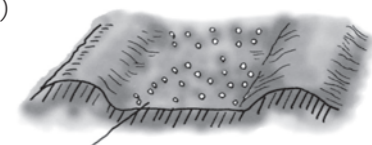
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	品 種 名	
春まき		○	○		■	■	■						いなり五寸・ちはま五寸	
夏まき	■	■	■	■				○	○			■	■	向陽二号・夏時鮮紅五寸・金時人参・ 黒田五寸

○：種まき ■：収穫

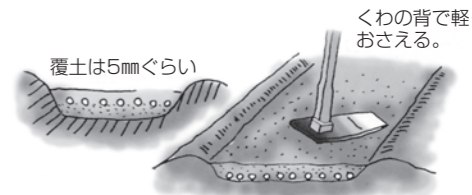
### 畑の準備・定植

<b>土づくり a当たり</b>	
堆肥	300kg
セルカ(有機石灰)	10kg
植え付け1ヶ月前に土と良く混合	
<b>元肥 a当たり</b>	
醗酵鶏糞	20kg
畝立時施用	

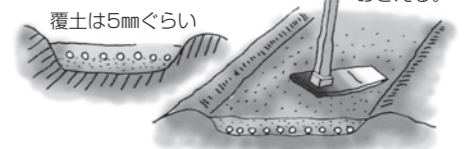
- ・春まきはビニールトンネル栽培にする。
- ・2条まき：畝幅80～90cm(条間30cm) 10cm程度のまき溝を作る。
- ・十分灌水してから種をばらまきし、薄く覆土(4～5mm)後、鎮圧する。(コーティング種子は10cm間隔で点まき)
- ・発芽まで乾燥を防ぐため十分灌水し、濡れ新聞、切りわら並びに寒冷紗をべたがけするとよい。



種は溝いっぱいばらまきする。



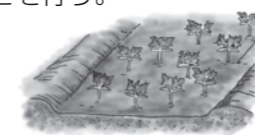
くわの背で軽くおさえる。



覆土は5mmぐらい

### 間引き・追肥

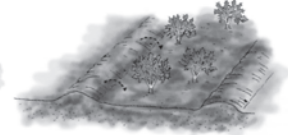
- ・本葉1～2枚時：混み合っているところを間引く。
- ・本葉3～4枚時：5cm間隔に間引く。
- ・本葉6～7枚時：7～8cm間隔に間引き、追肥する。
- ・2回目の間引き後から追肥、土寄せを行う。(追肥は1回目と反対側に施す)  
(追肥の量：それぞれ  
野菜専用肥料4～5kg/a)



間引き1回目



間引き2回目



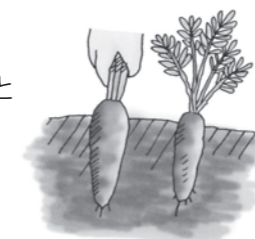
間引き3回目

### 防除

病害虫	耕種防除	薬剤防除
黒葉枯病	発病株を除去する 肥切れしないようにする	Zボルドー(500～800倍)
軟腐病	高温時の播種を避ける	
ヨトウムシ	早期に発見し、分散前に捕殺する	
ハスモンヨトウ アブラムシ		エルサン乳剤(1,000倍) 90日前まで 1回

### 収穫

- ・発芽後110～120日位で収穫の目安とする。
- ・太くなったものから順に抜き取る。
- ・取り遅れないように注意する。



#### 白にんじん(スノースティック)

- ・通常の人参よりも病気に強く、甘みがあります。
  - ・色は白色で小さな大根にも見え、食わず嫌いなお子様におススメです。
  - ・スティック状に切って生で食べるのが主流ですが、通常の人参と同じように調理しても美味です。
- 詳しくは営農相談課(☎72-2351)までご連絡ください。

裏面はチンゲンサイを掲載しています。

農作業のページは取りはずして別に保存し活用してください。

No.274 平成26年2月13日発行